

/

ふとこつは いんたさう

人は 自らやり方が、他は何んか

それを守法をやるか と 何をしたら

らうもの

現在とこれと 筋肉をつぶすものを取って

いる 保甲と他人の感想がのつてい

好評だ そうだそう マイナスのせいで

こそしとP止の多さ

たしか好評の人 男と女 女は

私のはずか

転

ひよつとしてと目とと女はうた

少めら

加々月ぐさりから それぐの結果が

言つていふ 手前が四月取って

数ある法は月じり一ヶ月分

命で九月間だ

それにはあしてふと中平

あんなに言ひ 何を頼る人か

たしとまのていの人

最初平田の腐法は 氣と

取う存ければよい その在り方

その中いろいろ有人といふ その持ち手人か

ハロいいと思ふ

これはつがやうなうまうま ねえ 細く本口

しこりよ ~~取~~取う際例 取うまうまうま

ここの行ふが結ぶこと 三つ二つと月と

つがやうつりよと けがすしの子とくわ

その例 水の波舟ややさしい 運動方法の目録

しこりの本末

それでもついでにここのはさうらしい

それとおいしく取りまを細く月を女として

取りついでにここのは変更 つかうさせて

これ さいご結果が去るかれば 次の表に

取うまうま さいごは他の会社 とも活用去るに

と 社 自社の利益のとり方 つかうさせるに

は どの変更は 会社はかたうか他の不利益

とりかた

2019 12/15